

## 1 御嶽山について

御嶽山は標高3,067mの独立峰で、活火山としては富士山に次いで日本第2位の標高です。約78万年前から火山活動が続く、長い歴史と大きな山体が特徴です。現在も活動しているので、登山の際には万全の準備と最新情報の確認が必要です。



## 2 御嶽山の魅力

### ◆ ライチョウが生息

御嶽山には、三ノ池・四ノ池周辺や、王滝口登山道の8合目から9合目付近にライチョウが生息しています。



### ◆ 山岳信仰の山

御嶽信仰は中世から栄え、江戸時代には全国に広がりました。山のふもとには、御嶽信仰の特徴である「霊神碑」が数多く立ち並んでいます。



### ◆ 豊富な水による湖・滝

山頂部には、一ノ池から五ノ池と名付けられた火口湖が存在します。

また、「不易の滝」「清滝」など、滝も多く存在しています。



### ◆ 登山をしなくても楽しめる

ロープウェイや自家用車により、標高2,000m以上まで上がることができます。

田の原天然公園やおんたけロープウェイ隣接の高山植物園では、様々な高山植物がみられます。



## 3 国定公園化について

長野県では、御嶽山一帯（長野県側）を「御岳県立公園」として指定し、貴重な自然や風景地の保護とともに、その適正な利用を推進しています。現在、岐阜県とともに「国定公園」への指定に向けて取組を進めています。



長野県PRキャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください！



### 木曾郡内の国定公園

令和2年に「中央アルプス」「寝覚の床」「田立の滝」等が中央アルプス国定公園に指定されました。

